

図書館だより

2026年4月号 (NO.194)

大竹市立図書館



〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1

TEL 0827-52-5338

<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

4月 (Apr)						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月 (May)						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

←○はお話会・■は休館日です
☆開館時間

10:00~18:00

(日曜日 9:00~17:00)

☆貸出冊数 1人10冊

(うちAV資料2点)

☆貸出期間 2週間



HP



YouTube

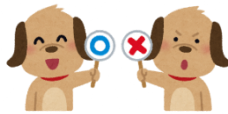
お知らせ

図書館クイズに挑戦しよう！

期間：令和8年4月21日（火）～5月17日（日）

ところ：児童コーナー

対象：未就学児～小学生



内容：

4月23日から5月12日は「こどもの読書週間」です。これに合わせて4月21日（火）から5月17日（日）まで小学生や未就学児を対象に図書館クイズを行います。

お話や本についてのクイズのほか、図書館のルールやマナーについて出題されます。

ガチャガチャで図書館マスターバッジをゲットできますので、ぜひクイズにチャレンジしてください！！



☆おひざにだっこのおはなし会（赤ちゃん向け）

と き：4月10日（金）10:30～

ところ：ギャラリーおたけ3

☆親子で楽しむおはなし会（1歳以上向け）

と き：4月10日（金）11:00～

ところ：ギャラリーおたけ1

☆おはなし会（幼児・小学生向け）

と き：4月18日（土）11:00～

ところ：図書館1階おはなしの部屋

おひざにだっこのおはなし会の様子



児童ミニ展示



オニさんと一緒にパチリ。
ちょっとこわいかな？

新刊案内

子どもの本



「乱太郎とめぐるふしぎな世界」
尼子 騷兵衛／文・絵
(ポプラ社)
「落第忍者乱太郎」のキャラクターたちと古典の世界を楽しもう。おもしろくてふしぎな古典のお話37話を、文章と、丁寧な時代考証のもと描かれた絵で紹介する。『朝日小学生新聞』連載を書籍化。



「ガチャガチャケースで!ポッチャ」
日本ポッチャ協会／監修
(汐文社)



「ゆらゆらなじかん」
クリア・ヘレン・ウェルシュ／文
フィオナ・ランバース／絵
石津 ちひろ／訳
(BL 出版)

おとなの本



「英米文学のわからない言葉」
金原 瑞人／著
(左右社)
アルコール、プディング、ターキッシュデライト、マントルピース、オリーブ色の肌…。英米文学に登場する“わかるようでわからない”おなじみのアイテムや表現を、さまざまな文学作品とともに、翻訳家・金原瑞人がひも解く。



「ひのえうまに生まれて」
300年の呪いを解く」
酒井 順子／著
(新潮社)



「花と短歌でめぐる二十四節気
花の色いろ」
俵 万智／季節の案内人
浦沢 美奈／花・写真
(KADOKAWA)

一般展示 「春の香り」

「にっぽんのメジロ」
小宮 輝之／監修 カンゼン

可憐な姿と鳴き声で、古くから人々を魅了してきた身近な野鳥・メジロ。その四季折々の姿、生態、餌の種類や捕食、巣作りなどを豊富な写真とともに解説する。花の蜜や木の実が大好物のメジロの、草木別の採食の様子も紹介。

時事展示 「障がいについて考えよう」

「笑う森」
荻原 浩／著 新潮社

神森で5歳のASD児・真人が行方不明になった。無事に保護されるが「クマさんが助けてくれた」と語るのみ。真人の叔父・冬也の懸命な調査で、4人の男女と一緒にいたことは判明するが…。

児童展示 「ぼかぼか」

「ふうとはなとたんぽぽ」
いわむら かずお／さく 童心社

野原に遊びに行った子うさぎの「ふう」と「はな」が出会ったのは、たんぽぽとてんとう虫、べにしじみ、みつばち。そこでふたりは、自分たちの名前に込められたすてきな意味を知ります。出会いの感動と命の不思議を描いた絵本。

児童ミニ展示 「白」

「くも」
しおたに まみこ／[作] 偕成社

もし、くもたちと仲良くなれたら、暑い日に日陰をつくってくれたり、雨の日にちょっと空を見せてくれたり。もしかしたら、好きな時に雪を降らせてくれるかも…。世界的な評価を得てきた著者による、スケールの大きな一作。